

岡崎氏館跡(入間郡越生町) 築城年代:鎌倉時代、築城者:岡崎有基

正面前方が岡崎氏館跡/右手は越生町郷土資料室



岡崎氏館跡には岡崎薬師が建っている/手前に説明板が立っている



越生秋の七草めぐり

フジバカマ

岡崎薬師の由来

平安朝末期から鎌倉初期にかけて、武蔵権守越生次郎家行の一族に越生新大夫有行と云う武士が当地にいた。

その子有弘、有頼、有平の三兄弟があり、右馬允有弘は、越生氏を継ぎ、越生四郎有平の子有年は鳴瀬（成瀬）氏を、有光は黒岩氏を、有基は岡崎氏をそれぞれ興した。この岡崎四郎二郎有基が岡崎氏の始祖であり、岡崎薬師参道北側一帯が岡崎氏の館跡である。

そして又、この岡崎薬師が、鎌倉、南北朝時代に各地に転戦した越生氏一族の、現存する唯一の遺跡である。

「承元二年（一二〇八）岡崎四郎二郎有基同所二居室ヲ構エ、一時キ守本尊ノ故ヲ以テ此処ニ安置スト云フ、其後不明也ト雖モ寛文八年（一六六八年）全郡正法寺住職椿山再造ス」と堂庵明細帳に記述されている。又、同帳に云う本尊薬師如来、堂間口二間奥行二間半、境内地百六十四坪境外所有地四筆、境内三百三拾七坪、信徒二百拾五人（講中を含む）と。

本堂構築物中、須弥壇附近の蛙股、欄間、丸柱の形式からして、室町末期から江戸初期のものとして推定出来、昭和初年の県調査の折、本尊の台座は鎌倉期のものと云われたことからして、前記堂庵明細帳の記述は正しく、享保十六年（一七三一年）作の厨子からしても、それ以前に堂宇の存在を意味し、元文元年（一七二六年）再造すとあるのは、須弥壇付近を残して本堂外郭を改修したのが事実である。

平成十三年三月吉日

岡崎薬師信徒総代 新井正一 記

馬頭観世音の石碑もある



手前に「越生氏分家・岡崎氏館跡」の標柱が立つ



下に「鎌倉初期、岡崎有基が興した岡崎氏館。此处が当時の岡崎村の中心」とも記されている



岡崎薬師の薬師堂/左手に「岡崎薬師」と記された標柱が立っている



薬師堂内部



薬師堂右手の様子/館跡の雰囲気を感じられる平場となっている/右手前に石像が立っている



これがそれ



振り返って見る



薬師堂前



岡崎薬師の由来が記されている



岡崎薬師由来

平安朝末期から鎌倉初期にかけて、武蔵権守越生次郎重房の一族に越生折大夫有行と云う武士
 が当地にいた。その子に有頼、有頼の子に有光、有光の子に有光の三兄弟あり、右馬允有頼は越生氏を祖とし、越生
 四郎有平の子、有平は有頼一男あり、有光は有光の三兄弟あり、有光の子に有光の三兄弟あり、有光の子に有光の三兄弟あり、
 この岡崎四郎二郎有基の岡崎氏の始祖あり、岡崎氏を祖とし、越生氏一系の現存する唯一
 の遺跡である。
 元二年一二月八日、岡崎四郎二郎有基同所二居宅ヲ構工、一時キ守水専ノ故リ以テ此処
 二安直ト云フ、兵使不明也ト雖モ寛文八年一七六八年一松地張ニ薬師免トシテ除地九畝拾
 歩被差置、其後元文元年丙辰十二月一七三六年一全郡正法寺住職梅山再置トシテ、堂庵明
 和院に記述されてゐる。又、岡院に云う、本尊薬師如来、堂間口ニ間具行ニ間半、境内地百六
 十四坪、地外所有地四半、境内三百三拾七坪、信濃二百拾五人一棟中を合むと。

本堂構築物中、須弥壇附近の壁股、欄間、九柱の形式からして、室町末期から江戸初期のもの
 と推定出来、昭和初年の米調査の折、本尊の台座は鎌倉期のものと云われたことからして、前
 記堂庵明和院の記述は正しく、享保十六年一七三一年一作の厨子のものと云われたことからは、堂
 宇の存在を意味し、元文元年一七三六年一再置トあるのは、須弥壇附近を築して本堂外郭
 を改修したのが事実である。そして、この江戸初期から明治初年の排仏毀釈の時代に至るまで
 陸奥として信徒参詣セリト古文書にある通り、岡崎薬師の敬慕期でもあった。以前におとらぬ復
 興を見れば、昭和十五年三月の法令で地元の河原正の信徒の多大な努力によつて、以前におとらぬ復
 興を見た。昭和十七年三月の法令で地元の河原正の信徒の手で、陸奥、いつしの倒壊寸前達にお
 復した。昭和五十八年、正法寺三十世住職岩田宗純師の依頼を受け、信徒と相談、平成二十一年、ようやく
 本堂の姿は復元修復すべしに至った。現在この岡崎薬師を維持する信託二十数名、その浄財に
 よる修復である事を付記する次第である。雨袖の下に、本堂補修のため。

平成二年二月吉日
 岡崎薬師信託会代
 新井正一郎記
 (石井明助様書)

参道方向を見たところ/この左手一帯が岡崎氏館跡という



左側から薬師堂を見たところ/左手に赤い鳥居がある



岡崎稲荷が横にある



参考ホームページ

<http://iyokakuzukan.la.coocan.jp/002saitama/143okazaki/okazaki.html>

<http://ckk12850.exblog.jp/4370684>

http://blogs.yahoo.co.jp/lunatic_rosier/57612599.html

http://www.ac.auone-net.jp/~kojyou/okazakiyakusi_yakata.html

http://gi001.gokenin.com/tanbou/11_saitama/02_iruma/012_ogose/ogose.html

<http://www.geocities.jp/sisin9monryu/saitama.irumagunn.html>

<http://www43.tok2.com/home/yo1029/photo1963.html>

